

Call for Panellists!!

2006年“平和 - 国と世界”日本語サミット

～世界の日本語学習者の登壇～

パネリスト（15才～27才）募集のお知らせ

Let's Discuss “Peace - Country and World” Together
in Japanese in Japan

特定非営利活動法人 ジャパン・リターン・プログラム 企画主催

2005年の愛知万博における“愛と地球と平和”日本語サミットに続き、JRPでは世界の日本語を修得している外国籍青少年〔ジュニアの部:15才から19才、シニアの部:20才から27才〕をパネリストとして選抜し、日本にご招待致します。日本の高校生・大学生とのディスカッションやディベート、国の代表として日本語で意見発表する『2006年“平和 - 国と世界”日本語サミット』にふるってご応募ください。

・ 招聘プログラム内容・日程

2006年7月10日(月)～8月8日(火)の30日間を予定

上記期間中、日本国内2カ所開催予定の日本語サミットなどの公式日程を予定

【日程詳細は2006年1月パネリスト決定後、発表します。上記日程は事情により変わることがあります。全日程参加が条件ですので、全日程をホームページにて常時確認してください。】

・ 募集対象者

日本語サミットの趣旨・開催目的を理解し、国の代表パネリストとして日本語で意見の発信ができる者

応募資格 【ジュニアの部】:

高校・大学在学者 [年齢 15才～19才] 1986年7月1日以降、1991年6月30日までに生まれた人で、2006年6月30日時点で15才～19才までの男女。

両親が日本人ではない者。(過去に日本国籍を有していた者も含む)

過去の日本滞在が短い者。日本語サミット開催前に来日予定のない者。

規定課題作文を漢字かな混じり文にて書くことができ、かつ、議論可能な口頭能力を有する者。日本語能力試験3級レベルが目安。

上記日程全てに参加できる者。(事務局指定の来日/帰国時変更はできません。自国の試験日程など重ならないか注意のこと。航空便の都合もあるため、上記日程の前後に余裕を持たせること)

全日程を日本語のみで過ごし、日誌を書くことができる体力/精神力のある者。

日本語ブラッシュアップ・日本へのより深い理解のためという本プログラムの目的を理解し、規則を遵守できる者。

参加終了後も運営委員としてJRPネットワーク構築に寄与できる者。

【シニアの部】:

大学・大学院在籍者(学籍は応募日時点。)

[年齢 20才～27才] 1978年7月1日以降に生まれた人で、2006年6月30日時点で27才までの男女。

からはジュニアの部と共通。

自分の応募資格があるかどうか確かでない場合は必ず事務局に連絡して下さい。

(例: 大学・高校に在籍していない)

募集人数・国数 ジュニア・シニアの部 各1ヶ国1名

計16ヶ国～24ヶ国

・参加費用【ジュニア・シニアの部とも共通】

以下の参加費用はJRP負担

- [1] 国際線離発着（事務局指定）の主要都市から日本までの往復渡航費用。
- [2] 当法人作成スケジュール内の国内線航空費用。
- [3] 公式日程中の参加経費・滞在ホームステイ費用（朝夕食含む）。

自己負担費用

- [1] 自宅から国際線発着空港（事務局指定）までの地上／航空交通費。
- [2] 全参加者、参加費用三万円（来日時空港にて徴収）。その他に自由日程時諸費用・昼食代・通院治療費・国際電話代・ホームステイ先から日程会場までの交通費・写真現像代等の費用として三万円程度。お土産など買いたい場合はそれ以上にかかるので余裕をもってくること。
- [3] 海外旅行保険（疾病・事故全般に対応するもの）は自国で事前に自己負担でかけてく（病気／事故は基本的に自己責任においての管理が求められます）
- [4] 来日ビザ申請にかかる費用。（国により来日ビザの申請が必要です）
国によっては奨学金支給が可能となる場合があります。自己負担金のごことで応募を躊躇する場合は事務局にご相談ください。

・応募課題と締め切り

【ジュニアの部】

1. 一次選考：“平和 - 国と世界” というテーマで、世界に向けて発信したいと思うことを日本語で400字詰原稿用紙4枚以内に自筆で、清書の上、JRP 指定の申込書とともに提出。できれば、FAXにて事前送信すること。（負担が大きい場合は、メール添付にて原稿を送ること。）現在使っている日本語の教科書のコピーを数枚付けること。
* 応募の有無はできるだけ事前に事務局に知らせてください。

一次選考締め切り日：2005年10月14日（金）事務局郵送必着。

2. 一次選考結果発表：**2005年11月4日（金）予定。**
3. 二次選考：一次選考で入選した作文要旨をプレゼンテーションしている画像・音声をビデオテープ（VHS、Mini DV またはCDR）に3分程度に収録し、以下期日までに提出。（ビデオテープ提出に関する注意事項をよく読むこと。）日本語応募作文を指導した担当教師の方にご記入いただく「応募者の日本語レベル」についての質問表がありますので、応募時に同封すること。

二次選考締め切り日：2005年12月9日（金）事務局郵送必着。

* 電話によるインタビューテストを行う可能性もあります。

4. 最終審査（専任選考委員による審査）：12月下旬予定。
5. 2006年1月15日前後にパネリスト発表予定。

【シニアの部】

1. 一次選考：“日本への提言：“平和 - 国と世界” というテーマで、斬新で柔軟な発想による提言を日本語でA4用紙[縦40行×横40字]3枚以上5枚以内（ハードコピー＋フロッピーまたはCDR）提出。その提言要旨（400字詰原稿用紙に2枚程度・自筆）、自己紹介文（400字程度・自筆）とJRP指定の申込書などの必要書類。現在使っている日本語の教科書のコピーを数枚付けること。
* 応募の有無はできるだけ事前に事務局に知らせてください。

一次選考締め切り日：2005年10月14日（金）事務局郵送必着。

2. 一次選考結果発表：**2005年11月4日（金）予定。**

3. 二次選考：一次選考で入選した提言要旨をプレゼンテーションしている画像・映像をビデオテープ(VHS、Mini DV またはCDR)に3分程度に収録し、以下期日までに提出。(ビデオテープ提出に関する注意事項をよく読むこと。)日本語応募作文を指導した担当教師の方にご記入いただく「応募者の日本語レベル」についての質問表がありますので、応募時に同封すること。

二次選考締め切り日：2005年12月9日(金)事務局郵送必着。

*電話によるインタビューテストを行う可能性もあります。

4. 最終審査(専任選考委員による審査)：12月下旬予定。
5. 2006年1月15日前後にパネリスト発表予定。

上記選考日程は、随時各自確認してください。

提出必要書類はホームページからダウンロードできます。

ビデオテープ提出に関する注意事項 口頭能力を測るためのものですので、原稿を読み上げたりしないこと 音声は画像と同時録音すること(音声を後付けするなどの編集しないこと) 暗記したものを発表するのではなく、できるだけ自然なスピーチ・プレゼンテーションとすること 自己紹介を多少入れること 送る前に必ず映っていること・音声が明確に聞き取れることを確認すること 郵送の前に自分用にコピーをとっておくこと

・応募方法

1. 事務局にHPからジュニア用、シニア用規定応募用紙(来日経験のない、あるいは来日予定のない人はA応募用紙、来日経験者あるいは2006年7月までに来日予定のある人はB応募用紙)をダウンロードするか事務局宛請求すること。
2. 第一次選考(作文・応募用紙・教科書のコピー) 第二次選考(ビデオ・担当教師への質問表)を提出する時は、事務局宛てに、必ず「書留」で郵送すること。
3. 応募用紙には正面写真(縦5cm×横4cm、3枚)と家族全員の写真1枚、友人との写真など、そちらでの生活が分かるもの2枚を必ず添付すること。(裏に誰とどのようなときに撮影されたのかを記述のこと。)

・応募に際しての注意事項

応募後に急遽来日するなど条件が変更になった人は、速やかに事務局に連絡してください。

友人や教師に作文指導を受けたときは、正直に申告してください。

応募作文は必ず自分の考えを自分の力で書く、という約束が守られなかった場合は、招待にかかる費用全額が請求され、当該国からの招待も凍結という処置がとられます。滞在中は、日本の政財界リーダーとの面会や国会議員との懇談会、マスコミの取材などが予定されますので、自国の代表にふさわしいマナーや行動が要求されます。表敬訪問・日本伝統文化体験ではフォーマルな服装が必要です。

日程など随時変更する可能性がありますので必ずホームページで確認してください。

・共催 日本経済新聞社

・後援(予定) 外務省 文化庁 国際交流基金 国際協力機構 日本放送協会(NHK)
日本語教育学会 東京都 他

・特別協賛 全日本空輸(株)

・主催・連絡先

特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム事務局

〒107-0052 港区赤坂2-19-8 赤坂二丁目アネックス4F

Tel 81-3-3589-3587 Fax 81-3-3589-3573

E-mail : jrp@bna.co.jp <http://www.bna.co.jp/jrp/>

**日本語で手をつなごう、世界のお友達ときょうだいと！
ご応募をお待ちしています！！**